



シルバーだより

No. 375

令和4年4月1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 令和4年度の出発にあたって —

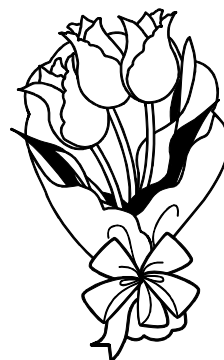
理事長 岡田 芳子

令和4年度が始まりました。

開講・入学式が4月15日に予定されています。入学式と申しますと、小・中学生の頃は心ときめき、歌のように友達百人できるかなと、うきうきしたものです。

私達の開講・入学式も大学生になるのだと、大学を経験された方も、されない方も想像を膨らませてください。自分が学びたい教科を選び一年間継続し、さらに深めたい学生はその後も続けられます。コロナ禍ではありますが、気をつけて大学生生活を楽しんでください。

ところで3月22日、令和3年度の閉講・卒業式が人数制限の中、サンパール荒川で行われました。前半は閉講・卒業式で卒業生62名(5年間学んだ学生)。後半は、受賞式で、奨励賞(10年学んだ学生)38名、学長賞(20年学んだ学生)10名、理事長賞(30年学んだ学生)はおりませんでした。昨年度に続き十分な学習ができませんでした。短い時間でも教室の構成人数等により学習を続けられた教室もありました。正直、教室運営も諸行事も決断に苦悩しました。そんな中であって役員の皆様の協力、学生・講師の皆様のご理解によって令和3年度が終わりました。



さて、人事に関してですが、長い間常任理事として、学長・副学長・学長代行として、アイデア満載の望月公子先生が任をおり今後は顧問として全体の助言をいただくことになりました。尚、健康体操教室の講師は継続されます。さらに、講師や役員の方々に退任された皆様に厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年度も荒川区のご理解ご協力(西川太一郎区長様、区議会議員、そして区役所の方々)のおかげをもちまして、学習の中心である生涯学習センターやふれあい館等がお借りできます。まだまだコロナ禍が続く中、会場が変更になる場合がありますので、学習の場所の確認をお願い致します。

『社会とのつながりが健康の元』と言われていますが、コロナ禍の中、日々の体調には十分気をつけてほしいと思います。そして、『やっぱり友人と共に学び合えることは楽しい』と、そんな生活を送って下さい。

《《 吟行会を終えて 》》

私は俳句教室に入って8年になります。俳句については、必ず季語を入れて5・7・5で詠むという知識しかありませんでした。そんな中で皆様とても優しく受け入れて下さり、田中先生のご指導と、皆さんの俳句の作り方をお手本に、何とかここまで続けて来ることができました。私もですが、皆さん吟行会に出かけて俳句を作るのが好きで、年2,3回吟行会を行います。

今回は、12月9日に文京区の椿山荘に行きました。明治時代に山県有朋が、つばき山と言われた土地を購入して作らせた邸宅は、閑静な住宅地の中にあつて都内とは思えない程の深山峡谷の風情がありました。三重塔、七福神、羅漢などがあり、巡るのが楽しいひと時でした。庭園は折しも冬紅葉が綺麗で赤、黄、緑と美しい中、雪吊なども整い、冬めく季節を感じました。この日は快晴に恵まれ、絶景を楽しみながら1時間程度散策し、参加者15人で久しぶりに会食をして解散となりました。

吟行句

雲海の演出の庭冬うらら	笙
雪吊の松徒へて塔聳ゆ	信
晴の日と変わらぬ紅葉椿山荘	麗子
冬紅葉移ろふ時を彩りて	かづ
小六月並ぶ羅漢のとぼけ顔	洋子
雪吊の縄のかすかな震へかな	謡
小路ゆく羅漢の笑顔冬うらら	ふみ子
雪吊を見立てし会席膳に湧く	智
街中に山水の景冬温し	悦
椿山岩肌はらり冬紅葉	みつえ
良きことの起こる兆しか梅早し	文
皿に載る雪吊の雲丹夢誘ふ	芽衣
雪吊や所どころに紅葉映え	洋輝
冴ゆる川水面きらきら園を縫ひ	知恵子
散紅葉踏み辿りゆく七福神	京



(俳句教室 塩崎 みつえ)

《《 新聞を楽しむコロナの日々 》》

コロナで家時間が多くなったので、昨春から新聞を読みだした。時間をとるので、ニュースはテレビやパソコンで間に合うと思い、新聞は止めていた。

朝食を終えてコーヒーを入れる。改めてゆっくり目を通すと、毎日、編集者や取材担当者の工夫で、ユニークな情報や楽しい記事が載っていて楽しい。今朝はこの寒さの中、江東区の大横川沿いの早咲きの桜が開花し、春の予感を告げているという。見には行けないが、ほんわか希望を感じられて嬉しい。

今日の占いには、「気づいたことはすぐ忘れる。日常からメモを取るべし」と。

読者の投稿欄に、86歳の女性が、10年続けた生涯学習の事務方と図書館のボランティア朗読の会を引退卒業しようと考えているとあった。

又、同じページに50歳の男性作家が、将来の70歳の自分について書いていた。彼は、10年ごとに次の10年先の自分の生活を考えることにしているそうだ。「人は大人になり、結婚すれば子供を育て、夢中で生活を支え、毎日の生活のことでいっぱい、ふと気が付けば、いつの間にかおじさんからおじいさんになっている。やっと楽になった時、気が付けば体も弱り始めている。70歳になった時、少なくとも日々の生活を楽しんでいられるだろうか？」と。

人生100年時代とは言っても、若い頃の10年とは大きく異なる。84歳の私は、10年先どころか5年先の自分も想像できない。でも2年なら頑張れる。ならばその2年を有効に楽しく暮らしたい。投稿者の女性は、「人生の卒業論文を書く」という。そろそろ私も卒業論文のテーマを考えておかなければと思った。

テレビやパソコンがあれば、新聞はあまり必要ないと思っていたが、「色々な情報を得るツールとして、とても役に立つ」と再確認しているコロナの日々である。

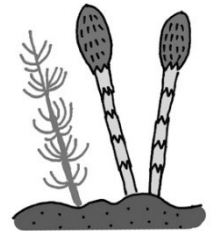
(企画部 嶋戸 由美子)

投稿

《《 私の幼少期 》》

昭和20年1月12日に豊島区の防空壕で出産したと親から聞きました。一番空襲の激しい盛りだったので苦勞をしたようです。産湯にも入れられず、空襲開放後にやっと産湯に入れたそうで、「とても汚い子だったのよ」と言われていました。

生後3か月頃頭の数センチ上に焼夷弾が落ち、危うく死ぬところだったと聞いています。それで中野区鷺ノ宮へ引っ越しをしたそうです。赤ん坊から中学3年2学期までを鷺ノ宮で過ごしました。幼稚園は、鷺ノ宮幼稚園でこの頃私は親を相当てこずらせたと聞きました。お昼のお弁当の時間になると泣きだすそうです。何故なら、園児の皆が食べるのを見ていて、自分が遅くなってしまうのだそうです。私自身は覚えがありません。母がお弁当作りに苦勞をしたようです。細かく切り、果物だけにしても変わらなかったと言っていました。



小学校は若宮小学校という新しくできた学校だったので、当時では珍しいプールがついていました。2年生の時に家の手伝いで雨戸を閉めていて指先を挟み、てんかん発作を起こし母が舌を嚙んではいけないと指を口に突っ込んだため、しばらくは歯形が残りそれを見るたび申し訳ない気持ちになったことは覚えています。それから2回発作を起こしましたが、その時は割りばしにガーゼを巻いたものを身近に置くようになりました。

5年生の時には、火鉢にやかんがかかりお湯が沸いていたのに引っ掛けて、太ももに浴びてしまい大やけどをしました。この時は父がおぶって、医者に行くのが恥ずかしくて嫌でした。しかし今思うと、親のありがたみを感じるようになりました。

1年生から6年生まで卒業5期生として友人は一緒だったので、濃密な関係であるので、今だにクラス会を年2回行っていましたが、コロナ禍のせいで、もう2年も友人達に会っていません。(読書・心の旅教室代表 市川 弘美)

4月の行事

令和4年度 開講・入学式

期日：令和4年4月15日（金） 時間：午後2時（受付：1時半より）

（第一部）

1. 開式の言葉
2. 全員起立礼
3. 理事長挨拶
4. 新入生紹介
5. 学長式辞
6. 誓いの言葉
7. 来賓挨拶
8. 来賓紹介
9. 校歌斉唱
10. 閉式の言葉
11. 来賓退場

（第二部）

1. 開始の言葉
 2. 講師・事務局紹介
 3. 常任理事紹介
 4. 地区長紹介
 5. 班長紹介
 6. 閉会の言葉
- ※終了後 記念撮影 新入生



ホームページ掲載履歴：（2/22）写真教室更新・（3/2）ご挨拶・お知らせ・シルバー便り更新（3/14・3/16・3/17・3/18・3/22）令和4年度授業日程・年間行事予定・（硬筆・水彩画・水墨画・フラダンス・歌声クラブ・書道火曜・陶芸・話芸・ミニ散歩・パソコン・頭の体操・折り紙絵本・自然と小さな旅・社会科見学・写真・料理・ヨガ・パステル絵具画）

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 〈3月〉 ◆◆◆◆◆

- | | | | |
|-----|---|-----|--|
| 1日 | 次年度閉講・卒業式会場申請
(サンパール荒川・R5. 3. 20) | 22日 | 令和3年度閉講・卒業式
賞状授与式 |
| 2日 | 常任理事会・教室代表者会
地区班長会
(募集申込み状況/閉講式について・受賞者確認/開講・入学式) | | 卒業生 62名
奨励賞受賞者 38名
学長賞受賞者 10名
感謝状受賞者 5名 |
| 4日 | 賞状準備 事務局 | | (於・サンパール荒川・小ホール) |
| 5日 | 賞状準備 (増山・伊東) | 25日 | 保険加入書類作成 |
| 10日 | 賞状確認 理事長・学長 | 30日 | シルバーだより 375号作成 |
| 15日 | 広報委員会 | 31日 | 令和4年度学校要覧作成 |
| 22日 | 三役・企画部会議 | | |

※事務局だより※

🌸大ホールでの開講・入学式は久しぶりです。工夫を重ねて、只今準備中です。🌸

1. 新年度書類配付について（各地区役員さんによる）

①シルバーだより4月号 ②令和4年度年間日程表 ③各教室第一回目の持ち物

※《学校要覧》は5月配付と致します。

2. 講師会について 4月25日（月）午後1時 会場：センター 大会議室

（事務所） TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

（ホームページアドレス） <http://www.arakawa-silver.com/>

室長 田原